

宮内寒彌

みやうち せむ

小説家。明治四十五年二月二十八日神奈川県生れ、

昭和五十八年二月五日没（二九二一三）。本名池上子郎。昭和十年早稲

田大學文藝部英文科卒。雑誌『早稲田文藝』、『現代文藝』同人。

著書『中央高地』（昭和十二年七月十五日砂子屋書房）、『短篇集』四

十人集』（合著・月刊文章編輯部編、昭和十五年二月十八日厚生閣）、

『秋の嵐』（昭和十五年九月十八日河出書房『短篇集叢書』）、『お

ららちの花』（昭和十七年九月五日大觀堂）、『文藝手帖』（昭和）一

十一年十一月十一日岡山・文藝祭社）、『現代小説・第一集』（合著、

昭和）二十二年四月一日九州書院）、『艦隊葬送曲』（昭和）二十二年六

月二十日世界社）、『七里ヶ浜』（昭和五十二年一月二十日新潮社）

等。

